

(敷金・保証金返還)

### 請求の趣旨【前記記載のとおり】

- 1 被告 は、原告 に対し、 次 の金額を支払え。
- (1) 金 \_\_\_\_\_ 円
- (2) (1) の金額【 のうち金 \_\_\_\_\_ 円】に対する【 平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日  
 本訴状送達の日 の翌日】から支払済みまで年 5 パーセントの割合による金員
- 2 訴訟費用は被告 の負担とする。
- との判決【 及び仮執行宣言】を求める。

### 請求の原因(紛争の要点)

- 1 原告 は、被告 と平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日締結した賃貸借契約に際し、【 敷金  保証金】として、金 \_\_\_\_\_ 円を被告 に交付し、次の物件の引渡しを受けた。
- 物件 所在 \_\_\_\_\_  
名称 \_\_\_\_\_
- 2 原告 は、被告 に対し、本件賃貸借契約終了により、平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日に、上記物件を明け渡した。【 原告 が【 敷金  保証金】から控除されるのを争わない額は、  

い額は、	【	<input type="checkbox"/> 未払賃料 _____ 円	】、( <input type="checkbox"/> 合計 _____ 円 ) である。】
		<input type="checkbox"/> 原状回復費用 _____ 円	
		<input type="checkbox"/> _____ 円	
- 3 

【 <input type="checkbox"/> 敷金 <input type="checkbox"/> 保証金】	の返還期限は、	<input type="checkbox"/> 【 <input type="checkbox"/> 契約 <input type="checkbox"/> 催告】により平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日
		<input type="checkbox"/> 本訴状送達による催告により、訴状送達日

となるが、これまでに返還を受けた金額は【 ない  平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日に \_\_\_\_\_ 円である】。
- 【 また、過払いの賃料 ( 管理費込、以下同じ) \_\_\_\_\_ 円が生じている。  
賃料は、月額 \_\_\_\_\_ 円で、翌月分を当月 \_\_\_\_ 日限りで支払っていたため、退去時の平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月分に過払いが生じたものである。】
- 4 よって、原告 は、被告 に対し、 \_\_\_\_\_ 円【 及び遅延損害金】の支払を求める。